

点検・評価の様式

政府統計コード	00402101
基幹・一般の別(選択記入)	その他の一般統計調査
調査の名称	体育・スポーツ施設現況調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="radio"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="radio"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="radio"/> 月例経済報告に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="radio"/> その他
特記事項	

① 調査計画との整合性確保等の観点

<p>調査計画との整合性 (整合している場合チェック)</p>	<div> <div> <input type="checkbox"/> 1.調査の目的 <input type="checkbox"/> 2.調査対象の範囲 ※ <input type="checkbox"/> 3.報告者数等※ <input type="checkbox"/> 4.報告事項とその基準期日 ※ <input type="checkbox"/> 5.報告の方法 ※ <input type="checkbox"/> 6.報告を求める期間 ※ <input type="checkbox"/> 7.集計事項 ※ <input type="checkbox"/> 8.結果の公表方法及び期日 ※ <input type="checkbox"/> 9.使用する統計基準 <input type="checkbox"/> 10.調査票情報の保存 <input type="checkbox"/> 11.立入検査 </div> <div> <div> 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 報告を求めるために用いる方法 調査結果の公表の方法及び期日 調査票情報の保存期間及び保存責任者 基幹統計調査のみ </div> </div> </div> <div> 全項目整合 </div>
-------------------------------------	--

(注1)「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

業務マニュアル等の 整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 の確認等	<input type="checkbox"/> 課題なし <input type="checkbox"/> 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む） <input type="checkbox"/> その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
---	--

	見直し・改善の概要（自由記入）	見直し・改善の内容（左記の類型） （該当するものを選択、複数選択可能）	見直し・改善の対応方法・手段 （複数選択可能）	対応状況 （選択記入）
記入欄 No. 1	・3年周期で実施する本統計調査の全体プロセスを網羅した統一的な業務マニュアルが存在しないため、統計作成ハンドブック等を参考にしながら業務マニュアルを整備し、調査周期や担当者の異動に影響されずに調査を進めていくことが可能な状態に近づけていく予定。	<input type="checkbox"/> 調査計画の見直し・改善 <input type="checkbox"/> 業務マニュアル等の整備・充実・改善 品質の表示 変更管理の実施 遅延調査票への対応 外部委託先からの意見や改善提案の聴取 DXの実施、データのデジタル化 システムの要件・仕様の可視化 プロセス診断結果の取り込み その他プロセスの段階的な向上に向けた取組	<input type="checkbox"/> 調査計画の変更申請 <input type="checkbox"/> 調査計画の軽微変更 <input type="checkbox"/> 業務マニュアルの整備・充実 <input type="checkbox"/> 実施方法の見直し <input type="checkbox"/> その他	対応中/対応予定
記入欄 No. 2	・本調査は、令和3年度調査まではe-Govで実施していたが、令和6年度調査からは新たに、政府統計共同利用システムのサブシステムである政府統計オンライン調査総合窓口（e-Survey）の仕様に応じた電子調査票を開発する（対応中）。今後、中長期的にオンライン調査を継続し、回答者の利便性、効率的な集計事務を実現し続けるために、開発した電子調査票を導入した調査を実施予定。	<input type="checkbox"/> 調査計画の見直し・改善 <input type="checkbox"/> 業務マニュアル等の整備・充実・改善 <input type="checkbox"/> 品質の表示 <input type="checkbox"/> 変更管理の実施 <input type="checkbox"/> 遅延調査票への対応 <input type="checkbox"/> 外部委託先からの意見や改善提案の聴取 <input type="checkbox"/> DXの実施、データのデジタル化 <input type="checkbox"/> システムの要件・仕様の可視化 <input type="checkbox"/> プロセス診断結果の取り込み <input type="checkbox"/> その他プロセスの段階的な向上に向けた取組	<input type="checkbox"/> 調査計画の変更申請 <input type="checkbox"/> 調査計画の軽微変更 <input type="checkbox"/> 業務マニュアルの整備・充実 <input type="checkbox"/> 実施方法の見直し <input type="checkbox"/> その他	対応中/対応予定

③ 必要な精度の確保・向上の観点

	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は3回前の調査)
1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	達成精度	本調査は、体育・スポーツの振興に資するため、我が国における体育・スポーツ施設の設置者別現在数や施設の開放状況を明らかにすることで、今後のスポーツ振興施策の企画・立案に必要な基礎データを得ることを目的としており、遺漏なく調査票を全国から回収することは精度管理の維持につながるため、すべての調査票での回収率100%を目標としている。		令和3年度回収率 ・都道府県教育委員会：100% ・都道府県私立学校 所管部局：100% ・市区町村教育委員会：95.9% 大学・短期大学・高等専門学校：82.8%	平成30年度回収率 ・都道府県教育委員会：100% ・市区町村教育委員会：95.5% 大学・短期大学・高等専門学校：66.6%	平成27年度回収率 ・都道府県教育委員会：100% ・市区町村教育委員会：91.8% 大学・短期大学・高等専門学校：74.2%
	○ 回収率・回答率					
	回収調査票数					
	カバレッジ					
	その他					
	設定なし					